

地域連携室だより

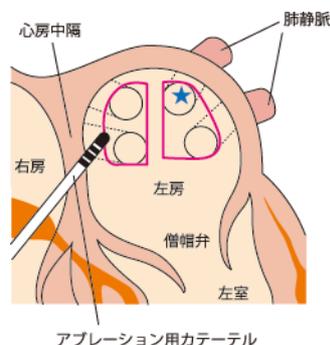
Spring 2018

心房細動に対するカテーテルアブレーションを始めました

心臓の血管が詰まる虚血性心疾患に対しては、心臓カテーテル室で、Philips 社製バイプレーン装置（同時二方向撮影が可能）を用いて、検査や治療を行ってまいりましたが3月より心房細動に対するアブレーション治療を開始しました。アブレーション治療用のカテーテルを用いて不整脈を起こす原因となっている異常な電気興奮の発生箇所を焼き切る治療法です。心房細動の患者さんを診られている近隣の先生方も、ご紹介を頂きましたら患者さんに詳しく、治療についてご説明致しますので、どうか遠慮なくご紹介を頂ければと存じます。

また循環器領域での日常診療の取り組みと循環器疾患に関する勉強会として5月に循環器懇話会を企画致しました。詳細は同封いたしましたご案内をご覧ください、お気軽にご参加賜りますようお願い申し上げます。今後も地域の先生方との連携強化に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

循環器内科部長 高橋 夏来



整形外科からのご案内

4月より肩関節の専門医 白石勝範が赴任し、整形外科では宮本が膝、久保・萩山・住吉が脊椎、大坪が手・肘関節を専門とし、宮崎が一般整形外科として現在7名で診療を行っております。

また5月より3テスラのSIGNA™ Architect MRI装置が稼働いたしますので、よりの確な診断、かつスピーディーな治療を目指しチームとして対応して参ります。

開業医の先生方には日頃より、患者さんのご紹介のみならず救急対応後や状態の落ち着いた患者さんのお引き受け、手術後の患者さんのリハビリテーションでのご協力など大変お世話になっております。

今後、超高齢化社会を迎えるにあたって先生方との連携強化は必須となりますが、4月より整形外科の筆頭部長として身を引き締めつつ整形外科を盛り上げて参りたいと思いますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

整形外科部長 宮本 礼人



SIGNA™ Architect GE社 (3.0T MRI装置)

第 16 回松山市民循環器懇話会のご案内

謹啓

先生におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度は循環器領域での日常診療の取り組みと循環器疾患に関する勉強会を下記の如く企画致しました。ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加賜りますようお願い申し上げます。本勉強会が先生方の日常診療のお役立てれば幸いです。

謹白

松山市民病院 循環器内科 部長 高橋 夏来

日時：2018年5月10日（木）19:00～20:00

会場：松山市民病院 永頼会館2階 多目的ホール

プログラム

【製品紹介】 経口FXa阻害薬『リクシアナ』について 第一三共株式会社

【松山市民病院循環器内科からの話題提供】

『当院での不整脈に対するアブレーション治療について

～抗凝固療法の大切さを含めて～』

松山市民病院 循環器内科 部長 高橋 夏来

あんの循環器科 副院長 岡本 陽地 先生

当科でも2018年3月より、定期的に心房細動に対するアブレーション治療を始めました。

当日はアブレーション治療を体験出来る、ハンズオンを企画しております。

※当日はお弁当をご用意しております。

当日はご参加頂いた確認のため、ご施設名、ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。なおご記帳頂いたご施設名、ご芳名は医薬品および医学・薬学に関する情報提供のために利用させて頂くことがございます。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

共催：松山市民循環器懇話会 第一三共株式会社

----- 第16回松山市民循環器懇話会 -----

ご施設名： _____

ご芳名： _____

ご出席

・

ご欠席

出欠席のご返答は、FAX：089-913-0083へお願い申し上げます。